



カンザス州立大学・京都大学 ジョイントワークショップ

このワークショップでは、フィールド体験授業として日本を訪問しているカンザス州立大学現代言語学部の学生と京都大学の学生が、認知過程の日米文化比較研究に関する話題提供を踏まえて、ディスカッションを行い、相互理解を深めることを目指します。日本の言語や文化に関心を持つ外国の学生と交流する良い機会ですので、皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

日時：6月3日（火）16：45—18：15

場所：人間・環境学研究科棟233演習室

スケジュール

話題提供（60分程度）

Cultural variability in simple visual search: Effects of reading on visual attention in non-reading tasks

Jun Saiki, Ph.D.

Graduate School of Human and Environmental Studies, Kyoto University

Very simple visual search tasks, such as searching for a longer line among shorter ones, show significant differences in performance between Westerners and East Asians. These differences can be explained by different perceptual spans presumably induced by reading experiences.

ディスカッション（30分程度）

ワークショップ後に交流会を予定しています。予約の関係上、参加ご希望の方は6月3日正午までにメールにてご連絡ください（宛先：matthew@i.h.kyoto-u.ac.jp）

主催：カンザス州立大学現代言語学部

共催：京都大学大学院人間・環境学研究科附属学術越境センター

